



サステナブルな  
明日を創る

# 2026/3期 中間決算説明資料

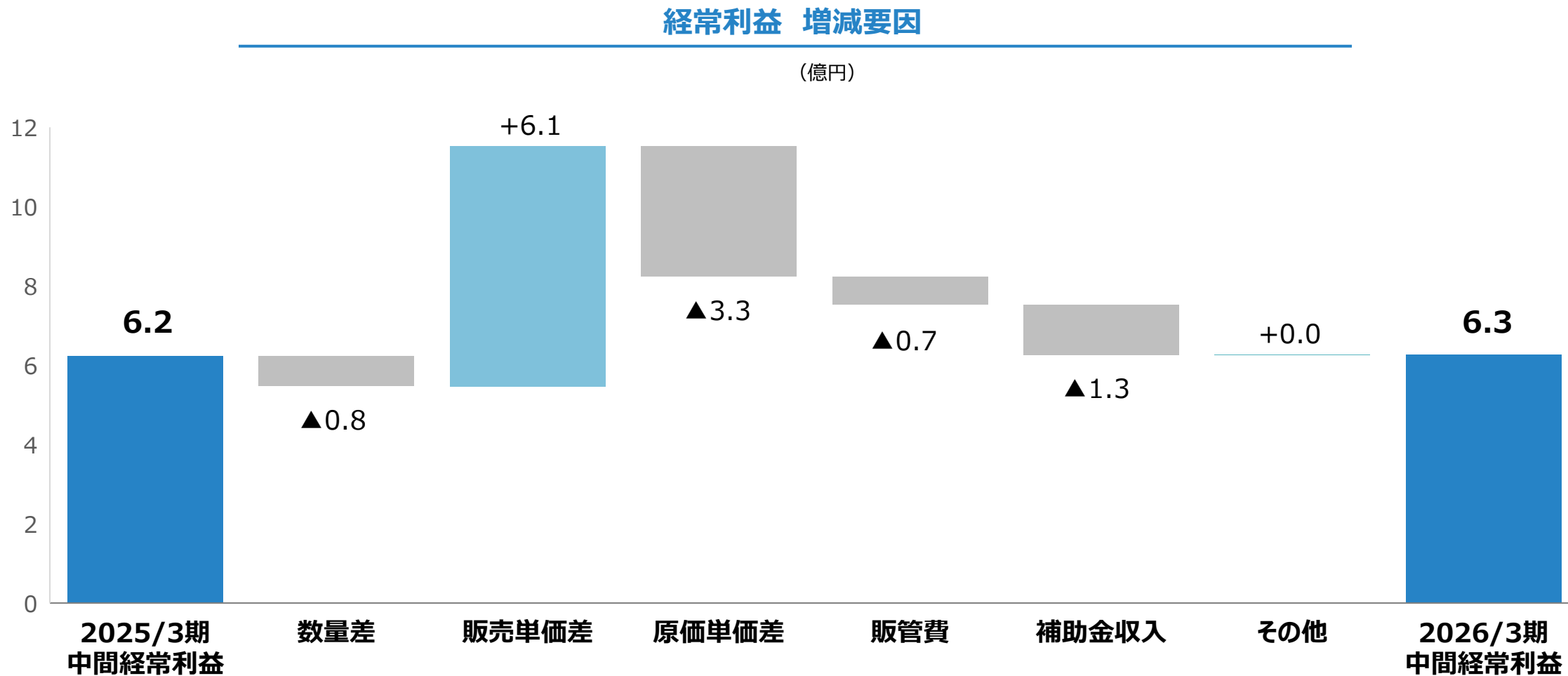
2025年11月  
南海化学株式会社

東証スタンダード  
(証券コード：4040)

- 売上高は、化学品事業、各種塩事業ともに増収。前年比+4.4%
- 営業利益は、賃上げ、物流費の増加、原材料価格の高騰などによりコストが上昇したものの、一部製品において価格是正を行ったこともあり、前年比+17.6%

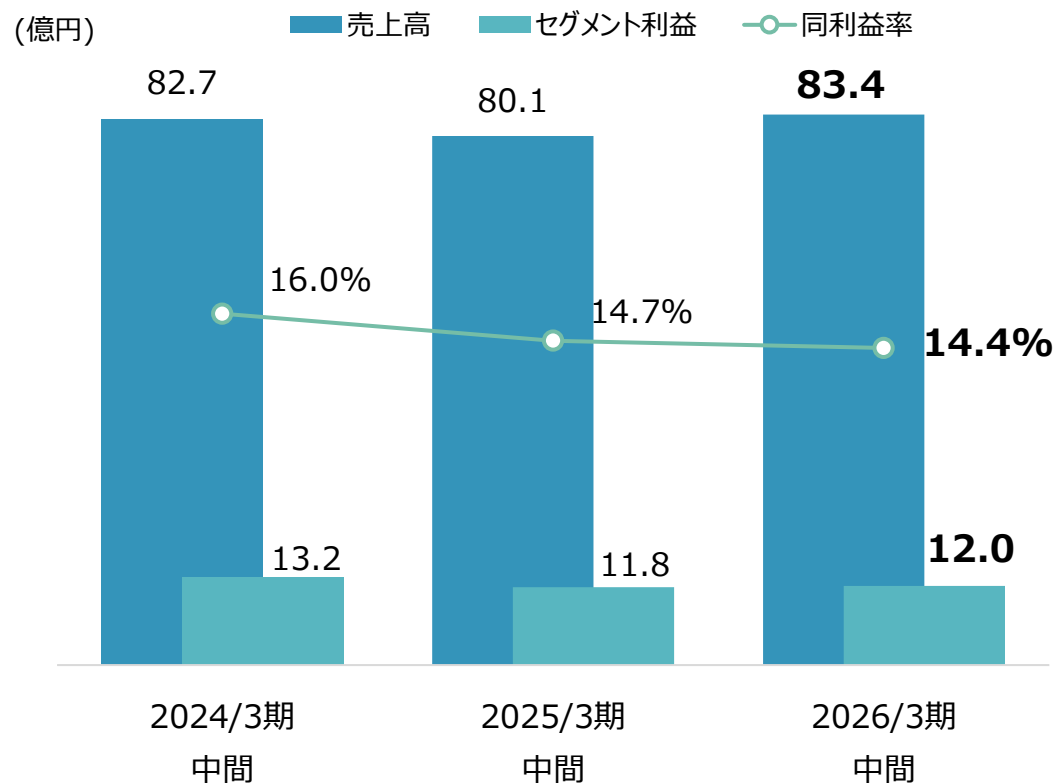
(百万円)	2025/3期 中間		2026/3期 中間		前年同期比較	
	実績	売上高比率	実績	売上高比率	差	変化率
売上高	8,788	100.0%	<b>9,176</b>	100.0%	+388	+4.4%
化学品事業	8,013	91.2%	8,337	90.9%	+324	+4.0%
各種塩事業	774	8.8%	839	9.1%	+65	+8.4%
営業利益	516	5.9%	<b>607</b>	6.7%	+91	+17.6%
化学品事業	1,178	14.7%	1,201	14.5%	+23	+2.0%
各種塩事業	▲92	▲11.9%	▲39	▲4.7%	+53	—
調整額(全社費用)	▲569	—	▲554	—	+15	+2.7%
経常利益	623	7.1%	<b>626</b>	6.8%	+3	+0.6%
親会社株主帰属中間純利益	447	5.1%	<b>434</b>	4.7%	▲13	▲2.8%
経常利益率	7.1%	—	<b>6.8%</b>	—	▲0.3%	—
ROE	5.8%	—	<b>5.1%</b>	—	▲0.7%	—

- 原材料、賃上げ、物流費の増加等によるコストの上昇、および前期の一過性補助金収入の減少を電解製品を中心とした販売価格の一部是正でほぼカバー



- 売上高はアグリを除き増収。利益は原材料、賃上げ、物流費の増加等を電解製品を中心とした販売価格の一部是正でカバー

## 業績推移



## ポイント

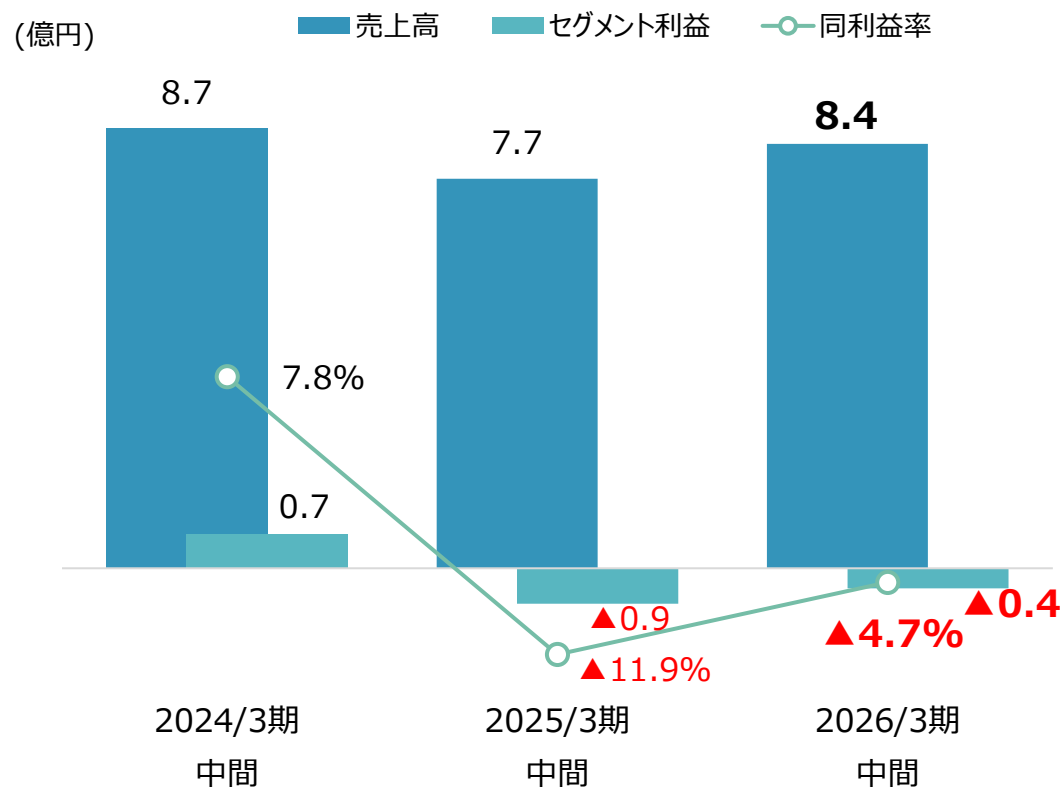
### [サブセグメント別売上高]

(億円)	2025/3期 中間	2026/3期 中間	増減額	増減率
基礎化学品	57.3	<b>59.8</b>	+2.5	+4%
機能化学品	7.1	<b>7.5</b>	+0.4	+6%
アグリ	7.4	<b>7.3</b>	▲0.1	▲1%
環境リサイクル	8.4	<b>8.8</b>	+0.4	+4%

基礎化学品 適正価格の維持・一部是正に取り組み**増加**  
 機能化学品 **堅調推移**  
 アグリ 微減  
 環境リサイクル 既存顧客からの引き取り数量増等により**増加**

- 全体の販売数量は微減も、梅用塩の数量増加と価格是正により、前年同期比で増収増益

## 業績推移



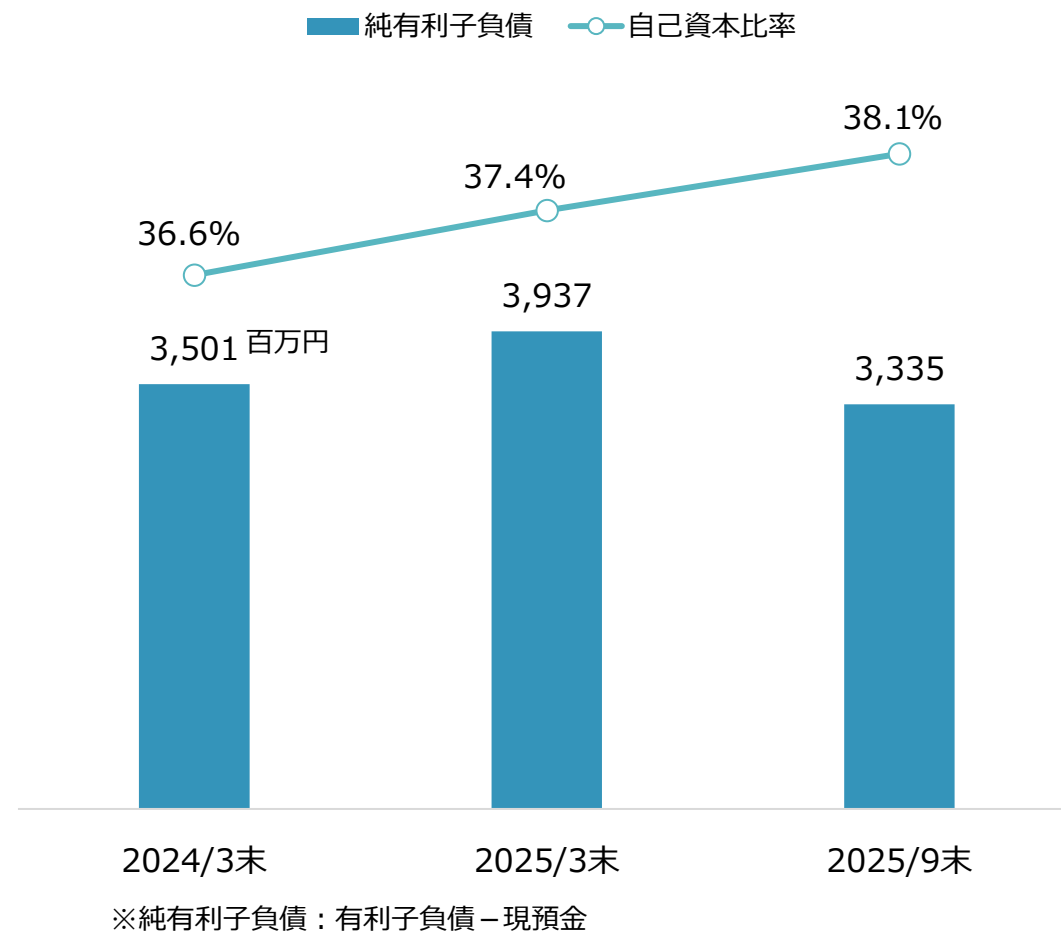
## 販売数量比較

(単位：千トン)

	2025/3期中間	2026/3期中間	増減数量	増減率
販売数量	23.5	<b>23.0</b>	▲0.5	▲2.1%

- 富士アミド土地売却対応費用の繰延計上により固定資産が増加、  
土地手付金の一部追加入金により前受金が増加（土地引き渡し時に振替・精算予定）
- 有利子負債の削減を進め自己資本比率は良化

(百万円)	2024/3末	2025/3末	2025/9末	前期比増減
流動資産	9,096	9,505	<b>9,041</b>	▲464
現預金	1,710	1,703	<b>1,628</b>	▲75
売掛債権	3,911	3,988	<b>3,499</b>	▲489
棚卸資産	2,798	3,142	<b>3,218</b>	+76
固定資産	11,144	12,951	<b>13,853</b>	<b>+902</b>
総資産	20,258	22,471	<b>22,909</b>	+438
負債	12,756	13,967	<b>14,071</b>	+104
買入債務	2,624	2,325	<b>2,164</b>	▲161
前受金	1,300	2,824	<b>3,811</b>	<b>+987</b>
有利子負債 (借入金・社債)	4,734	5,230	<b>4,571</b>	<b>▲659</b>
有利子負債 (リース債務)	477	410	<b>392</b>	▲18
純資産	7,501	8,503	<b>8,838</b>	+335
負債及び純資産	20,258	22,471	<b>22,909</b>	+438



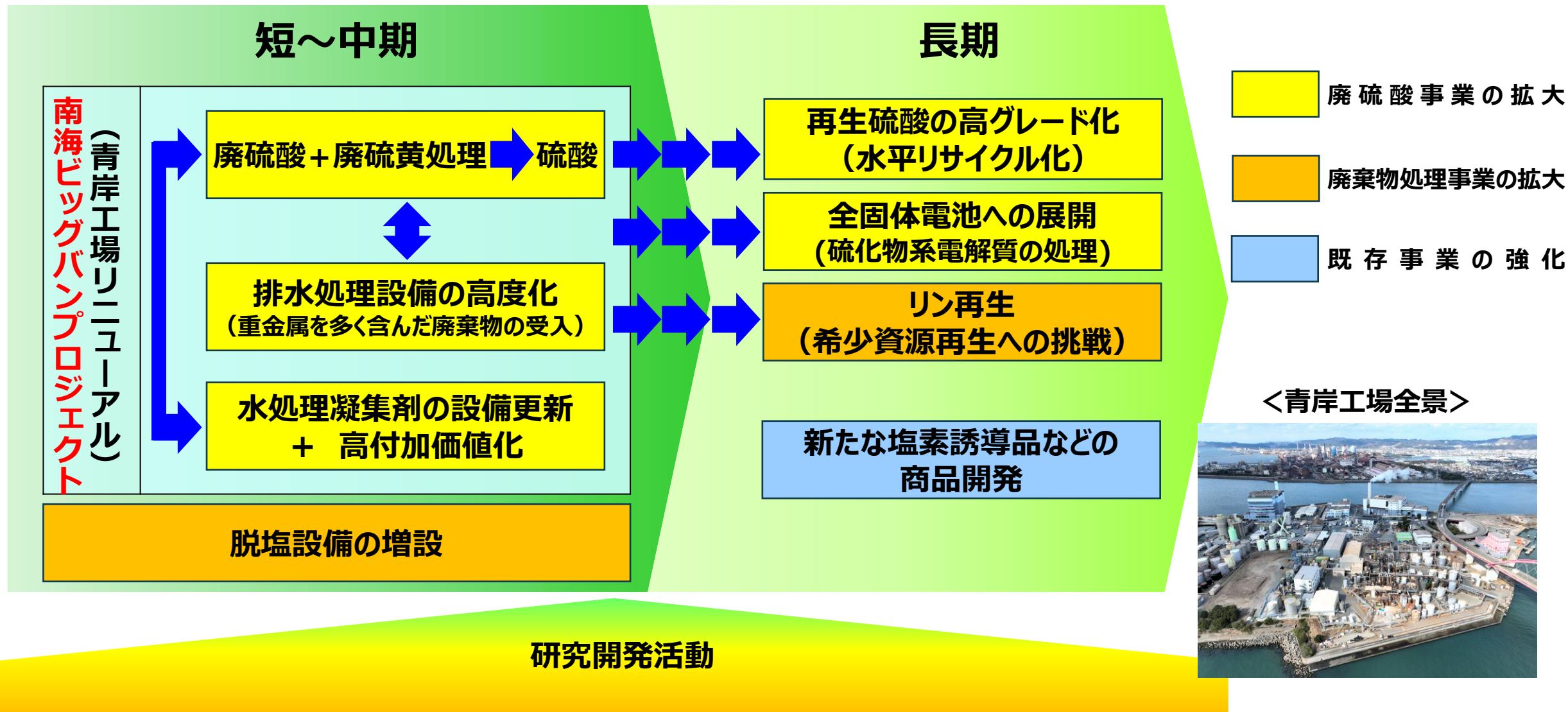
# 株主優待制度の導入

- 株主の皆様のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、より多くの皆様に中長期にわたり保有していただくことを目的に導入
- 2026年3月末時点の株主様を対象に開始  
 [ 導入初回時に限り、100株以上を保有し、継続保有期間が1年未満の株主様にも3,000円相当の当社事業所所在地特産品を贈呈 ]

保有株式数	株式の継続保有期間	優待品（写真はイメージ）
100株以上	1年以上 3年未満	<p>当社事業所所在地特産品（大阪府、和歌山県、高知県）3,000円相当、または寄付</p>  
	3年以上	<p>当社事業所所在地特産品（大阪府、和歌山県、高知県）5,000円相当、または寄付</p>  



## ● 環境リサイクル事業の質的・量的拡大と機能強化





# Appendix

- 化学品事業の販売増、並びに販売価格の一部是正にて、売上は前年度比+9.6%、営業利益は+37.8%を目指す
- 一過性の子会社土地売却益により当期純利益は大幅な増益予定

(百万円)	2024/3期	2025/3期	2026/3期 計画	前年比較	
				差	変化率
売上高	19,987	20,900	<b>22,900</b>	+2,000	+9.6%
化学品事業	16,779	16,346	<b>18,360</b>	+2,014	+12.3%
各種塩事業	3,207	4,553	<b>4,540</b>	▲13	▲0.3%
営業利益	1,564	1,306	<b>1,800</b>	+494	+37.8%
化学品事業	2,418	2,108	<b>2,680</b>	+572	+27.1%
各種塩事業	204	359	<b>340</b>	▲19	▲5.3%
調整額	▲1,059	▲1,162	<b>▲1,220</b>	▲58	▲5.0%
経常利益	1,780	1,456	<b>1,750</b>	+294	+20.1%
親会社株主帰属当期純利益	1,158	1,015	※ <b>2,200</b>	+1,185	+116.6%
経常利益率	8.9%	7.0%	<b>7.6%</b>	+0.6%	—
ROE	18.5%	12.8%	<b>23.0%</b>	+10.2%	—

※子会社土地売却益：1,200(売却額 6,500-土壌対策費用・税金等 5,300)

## 株主還元（2025年5月13日の期初公表から変更なし）

- 当面、株主還元は配当で実施。2024/3期から中間配当も実施し、以降増配を継続  
2026/3期は現時点で60円（前期から5円増配）を予定  
※2026/3期の土地売却益は、今後の成長投資に備え内部留保に充当
- 今後も安定配当をベースとしつつ、配当額の増加および配当性向の向上を目指す

	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期見通し
一株当たり配当額 （中間／期末）	15円 （－／15円）	50円 （15円／35円）	55円 （20円／35円）	60円 （25円／35円）
一株当たり利益	391.94円	586.71円	505.79円	1,095.78円 （498.08円※）
配当性向	3.8%	8.5%	10.9%	5.5% （12.0%※）

※子会社土地売却益除くベース

### ＜ 見通しに関する注意事項 ＞

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

お問い合わせ先

経営企画部 財務・IRグループ  
TEL : 06-6532-5590 (代表)  
Mail : 000164zaimu@nankai-chem.co.jp